

制定 平成 25 年 6 月 19 日 原規技発第 1306193 号 原子力規制委員会決定
改正 平成 26 年 4 月 16 日 原規技発第 1404152 号 原子力規制委員会決定

実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の解釈（原規技発第 1306193 号）の一部を下記のとおり改正する。

平成 26 年 4 月 16 日

原子力規制委員会

実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の解釈の一部改正について

原子力規制委員会は、実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の解釈を別添新旧対照表のように改正する。

附 則

この規程は、平成 26 年 4 月 16 日から施行する。

「実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の解釈」の一部改正について 新旧対照表
 (太字下線部分は改正部分)

○「実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の解釈」(制定 平成25年6月19日 原規技発第1306193号 原子力規制委員会決定)

実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の解釈

実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則	実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の解釈(現行)	実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の解釈(改正案)																						
<p>(安全施設)</p> <p>第十二条 安全施設は、その安全機能の重要度に応じて、安全機能が確保されたものでなければならない。</p> <p>2 安全機能を有する系統のうち、安全機能の重要度が特に高い安全機能を有するものは、当該系統を構成する機械又は器具の単一故障(単一の原因によって一つの機械又は器具が所定の安全機能を失うこと(従属要因による多重故障を含む。))をいう。以下同じ。)が発生した場合であって、外部電源が利用できない場合においても機能できるよう、当該系統を構成する機械又は器具の機能、構造及び動作原理を考慮して、多重性又は多様性を確保し、及び独立性を確保するものでなければならない。</p> <p>3～7 (略)</p>	<p>第12条(安全施設)</p> <p>1・2 (略)</p> <p>3 第2項に規定する「安全機能を有する系統のうち、安全機能の重要度が特に高い安全機能を有するもの」は、上記の指針を踏まえ、以下に示す機能を有するものとする。</p> <p>一 その機能を有する系統の多重性又は多様性を要求する安全機能</p> <table border="1" data-bbox="1083 892 1878 1402"> <tr><td>原子炉の緊急停止機能</td></tr> <tr><td>未臨界維持機能</td></tr> <tr><td>原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧防止機能</td></tr> <tr><td>原子炉停止後における除熱のための</td></tr> <tr><td>(PWR) (略)</td></tr> <tr><td>(BWR) (略)</td></tr> <tr><td>事故時の原子炉の状態に応じた炉心冷却のための</td></tr> <tr><td>(PWR) (略)</td></tr> <tr><td>(BWR) (略)</td></tr> <tr><td>格納容器内の放射性物質の濃度低減機能</td></tr> <tr><td>(以下、略)</td></tr> </table> <p>二 (略)</p> <p>4～14 (略)</p>	原子炉の緊急停止機能	未臨界維持機能	原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧防止機能	原子炉停止後における除熱のための	(PWR) (略)	(BWR) (略)	事故時の原子炉の状態に応じた炉心冷却のための	(PWR) (略)	(BWR) (略)	格納容器内の放射性物質の濃度低減機能	(以下、略)	<p>第12条(安全施設)</p> <p>1・2 (略)</p> <p>3 第2項に規定する「安全機能を有する系統のうち、安全機能の重要度が特に高い安全機能を有するもの」は、上記の指針を踏まえ、以下に示す機能を有するものとする。</p> <p>一 その機能を有する系統の多重性又は多様性を要求する安全機能</p> <table border="1" data-bbox="1908 892 2703 1446"> <tr><td>原子炉の緊急停止機能</td></tr> <tr><td>未臨界維持機能</td></tr> <tr><td>原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧防止機能</td></tr> <tr><td>原子炉停止後における除熱のための</td></tr> <tr><td>(PWR) (略)</td></tr> <tr><td>(BWR) (略)</td></tr> <tr><td>事故時の原子炉の状態に応じた炉心冷却のための</td></tr> <tr><td>(PWR) (略)</td></tr> <tr><td>(BWR) (略)</td></tr> <tr><td>格納容器内又は放射性物質が格納容器内から漏れ出た場所の雰囲気中の放射性物質の濃度低減機能</td></tr> <tr><td>(以下、略)</td></tr> </table> <p>二 (略)</p> <p>4～14 (略)</p>	原子炉の緊急停止機能	未臨界維持機能	原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧防止機能	原子炉停止後における除熱のための	(PWR) (略)	(BWR) (略)	事故時の原子炉の状態に応じた炉心冷却のための	(PWR) (略)	(BWR) (略)	格納容器内又は放射性物質が格納容器内から漏れ出た場所の雰囲気中の放射性物質の濃度低減機能	(以下、略)
原子炉の緊急停止機能																								
未臨界維持機能																								
原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧防止機能																								
原子炉停止後における除熱のための																								
(PWR) (略)																								
(BWR) (略)																								
事故時の原子炉の状態に応じた炉心冷却のための																								
(PWR) (略)																								
(BWR) (略)																								
格納容器内の放射性物質の濃度低減機能																								
(以下、略)																								
原子炉の緊急停止機能																								
未臨界維持機能																								
原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧防止機能																								
原子炉停止後における除熱のための																								
(PWR) (略)																								
(BWR) (略)																								
事故時の原子炉の状態に応じた炉心冷却のための																								
(PWR) (略)																								
(BWR) (略)																								
格納容器内又は放射性物質が格納容器内から漏れ出た場所の雰囲気中の放射性物質の濃度低減機能																								
(以下、略)																								